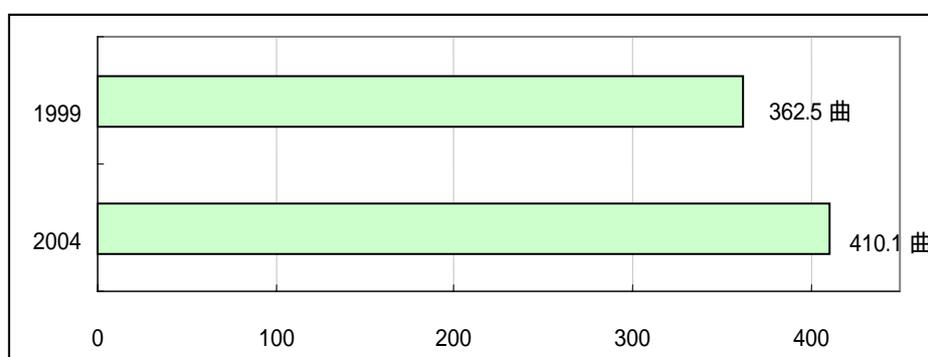


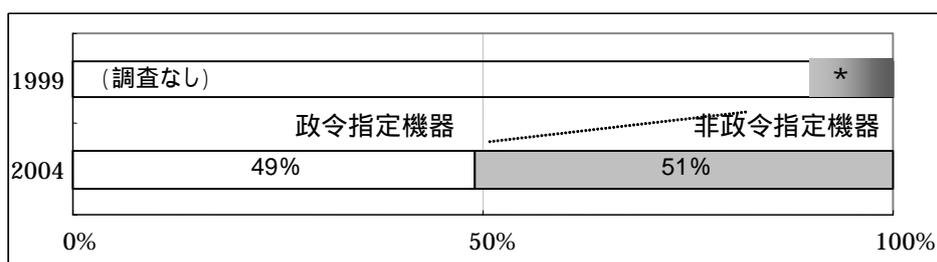
2005年4月12日
 株式会社野村総合研究所
 (社)私的録音補償金管理協会

デジタル私的録音機器ユーザーの私的録音等実態調査より抜粋
 (調査実施期日：2004年6月30日～7月15日)

1人当たりの年間デジタル私的録音量(曲数)の増加(1999年と2004年の比較)



非政令指定機器によるデジタル録音の高まり



1人当たりのデジタル私的録音量は、この5年間で、13%増加している(1999年と2004年の比較)。特に、パソコン等を用いての録音が中心である非政令指定機器による増加への寄与は大きく、2004年のデジタル私的録音量全体に対するシェアは、51%に達している。

パソコンを利用してデジタル私的録音を行うユーザー数

デジタル私的録音をおこなうユーザー

パソコンを私的録音に利用する 56.3%	パソコンを私的録音に利用せず 43.6%
-------------------------	-------------------------

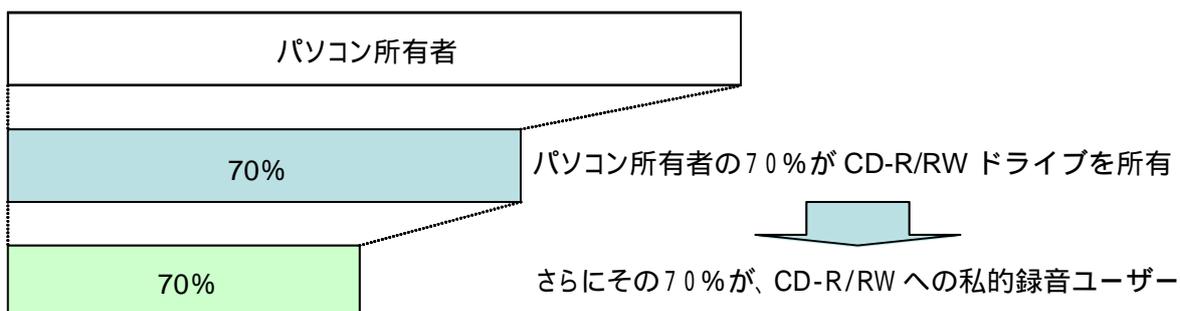
デジタル私的録音をおこなうユーザー中、パソコンと専用機器を併用するものは 56.3% であるのに対して、パソコンを利用せず専用機器のみを利用するものは 43.6% であった。

パソコンを利用したデジタル私的録音における楽曲の保存先



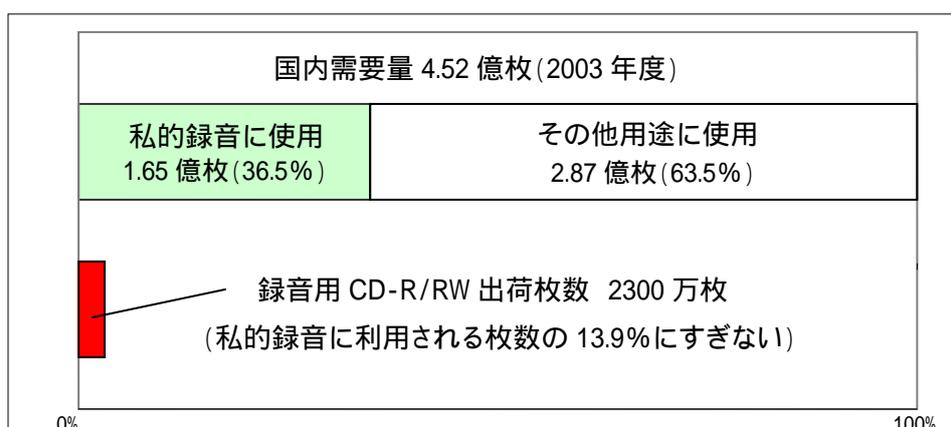
パソコンに録音した楽曲の保存先としては、「CD-R/RW」が最も多く 49% を占め、次いで、「パソコン（にそのまま保存）」が 40% であり、「その他」が 11% となる。
（保存楽曲数ベース換算）

CD-R/RWドライブの普及



パソコン所有者の70%はCD-R/RWドライブを所有しており、CD-R/RWドライブ所有者の70%は音楽をCD-R/RWに録音している。CD-R/RWへの音楽録音は、きわめて一般的なものとなっている。

デジタル私的録音に使用されたCD-R/RWメディアの枚数



デジタル私的録音に使用された CD-R/RW の総数は、年間 1.65 億枚(*1)である。これは 2003 年度の CD-R/RW 国内需要量 4.52 億枚(*2)の 36.5% に当たる。また同年度の録音用 CD-R/RW メディア出荷枚数は約 2300 万枚(*3)であり、私的録音に利用される 1.65 億枚の 13.9% に過ぎない。

- * 1 1.65 億枚、22.4 億曲：日本全国のデジタル私的録音実施量は、55.0 億曲～139.6 億曲と推計される。このうち、CD-R/RW へのデジタル録音実施は 23% と推計され、CD-R/RW へのデジタル録音実施量は、32.1 億曲～12.6 億曲、中間値で 22.4 億曲と推計される。
- * 2 CD-R/RW 国内需要量：社団法人日本記録メディア工業会（JRIA）による。JRIA 会員社の生産実績に、輸入量の推計値を加えたもの。
- * 3 SARAH 調べ

以上